障害者自立支援機器

# ニーズ・シーズマッチング交流会 2026

どなたでもご参加いただけます！
入退場自由
入場無料



## 作る人と使う人の交流会

## みんなで考えよう！

### ニーズ・シーズマッチング交流会とは？

障害当事者の思いや要望をより的確にとらえた支援機器の開発に繋げるため、支援機器の障害当事者（ニーズ側）と開発者（シーズ側）が自由に意見交換を行う場です。

### 交流会では、以下の補助者が常勤しています

・手話通訳
・要約筆記（手書きノートテイク）
・失語症者向け意思疎通支援者





**使う人（ニーズ側）**
「いろいろな支援機器を試してみたいです。日常で困っていること、もっと使いやすくなる工夫を伝えたいです。」



**作る人（シーズ側）**
「どんな場面で困っているのか、直接聞かせてください。本当に役立つ支援機器を一緒に考えたいです。」



## Web開催

**令和8年10月1日(木)～令和9年1月31日(日)**
テクノエイド協会HP内　Web交流プラットフォーム

**開催イベント内容：**

●出展企業および支援機器の紹介動画等の配信
●出展者への相談・質問（オンライン／電話）
東京会場に来られない方も、WEB 上で動画や情報を閲覧可能



**参加方法：**

協会 HP の「交流会」バナーをクリック、または右記二次元コードから
Web 交流プラットフォームへアクセス
（詳細はパンフレット P3 ～ 4 をご参照ください）

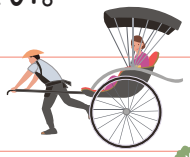
Web交流会
二次元コードから
アクセス

## 東京会場

**令和8年12月17日(木)・18日(金) 2日間**
時間：初日10：00-17：00／最終日10：00-16：00
会場：東京都立産業貿易センター台東館（5・6階展示室）
受付／6階　まずは6階へおこしください。

**開催イベント内容：**

支援機器の展示・相談、デモンストレーション、意見交換の実施



**併催イベント内容：**

●開発支援機関による助成金の事業の取り組みについて
●支援ネットワークによる公開シンポジウム
●特別講演「障害福祉分野におけるメンタルヘルスロボット・パロの活用事例」
●パネルディスカッション「支援機器がはたすべき社会的効果と AI 技術の活用
●シンポジウム「デジタル・ディバイド解消に向けたノウハウ共有フォーラム」（総務省）



X（旧Twitter）

YouTube

**対象者**
ニーズ側　障害者、家族、在宅・施設等の介護職員、医療・福祉従事者 等
シーズ側　開発メーカー、産業振興団体、行政、新規参入を検討する企業・研究者、大学関係者、研究機関 等

公益財団法人テクノエイド協会
The Association for Technical Aids(ATA)

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

本事業は「令和8年度 ニーズ・シーズマッチング強化事業」の一環で行うものです。